

2012年5月18日

報道各位

公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金

理事長 太田 秀明

NPO 法人チャイルド・ケモ・ハウス

理事長 楠木 重範

## 『(仮称) チャイルド・ケモ・ハウス』着工 いよいよ2013年春、ポートアイランドに開業します

公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金（NPO 法人チャイルド・ケモ・ハウスが設立人となり立ち上げた法人）と NPO 法人チャイルド・ケモ・ハウスでは、当初より取り組んで参りました、小児がん患児と家族が治療中でも共に生活できる『(仮称) チャイルド・ケモ・ハウス』の来年春の開業に向け、本日建築工事を開始いたします。

我が国で初めての、小児がんと闘う子どもたちとその家族が家のような環境で療養に専念できる施設が実現することになりました。

神戸市から土地を賃借し、建築にはこの考えに共感頂いた建築家の手塚貴晴氏・手塚由比氏、及び積水ハウス株式会社の全面的な協力を得、社団法人日本歯科医師会と公益財団法人日本財団が取り組む「TOOTH FAIRY プロジェクト」の資金援助も受ける形で、建築計画が具体化したものです。

「病院」や「施設」ではなく、「家」のような環境で、親やきょうだいと暮らしながらがんと闘う子どもたちを応援する場をつくりたい。そんな私たちの想いが、多くの支援者のご理解と、共感を頂いた寄附団体・企業のご厚意によって、いよいよ実現することになりました。

しかしながら、このような施設は我が国の医療保険制度の中には位置付けられておらず、民間の篤志によってようやく建築にこぎつけたにすぎません。『(仮称) チャイルド・ケモ・ハウス』の社会的意義を広く知っていただき、今後とも変わらないご支援とご声援をお願いいたします。

### 記

#### <1> 建築概要

- |           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 【 建 築 主 】 | 公益財団法人 チャイルド・ケモ・サポート基金 *        |
| 【 建 築 地 】 | 神戸市中央区港島中町8丁目5番3 (ポートアイランド内)    |
| 【総合設計・企画】 | 手塚貴晴、手塚由比、株式会社手塚建築研究所、積水ハウス株式会社 |
| 【 設 計 】   | 手塚貴晴、手塚由比、株式会社手塚建築研究所           |
| 【 施 工 】   | 積水ハウス株式会社                       |

- 【建築概要】 構造・規模：重量鉄骨造（セキスイハウスβシステム）  
地上1階建  
敷地面積：3500㎡  
建築面積：1971.38㎡  
延床面積：1931.50㎡  
用途：共同住宅（患児・家族滞在・療養向け19戸）、  
診療所（外来あり、小児がん専門）、レストラン  
工期：2012年 5月18日  
～2013年 1月30日
- 【開業予定】 2013年4月1日  
【総事業費】 約7億円（医療設備、備品含む）

<2> 寄附者（敬称略）

公益財団法人日本財団（東京都港区赤坂1-2-2、会長 笹川 陽平）  
社団法人日本歯科医師会との「TOOTH FAIRY プロジェクト」による寄附 約3億円  
積水ハウス株式会社（大阪市北区大淀中1-1-88、社長 阿部 俊則）  
総合企画設計と施工を担当する他、寄附 約2億円を実施

\* この度の施設運営のため、2012年3月に「NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス」が設立した「公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金」が「小児がん専門施設の建設及び運営事業」を目的とすることが認証されました。NPO法人は本施設実現のため、患児とその家族、支援者、医師、医療従事者などにより、2006年から活動を続けています。

【連絡先】公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金事務局  
ホームページ：<http://www.kemohouse.jp/>

公益財団法人日本財団  
ホームページ：<http://www.nippon-foundation.or.jp/>

積水ハウス株式会社  
TEL：06-6440-3021

以上